

科目名	ファッションデザイン&プランニング I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	3年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	90	作成者	三谷和也

【科目の到達目標】

ビジネス的な観点から捉えたファッションとアパレルデザインに関する知識を講義と演習により修得する
また、任意に想定したアパレル企業向け商品の企画提案書類をコンピュータを使って作成できる。
後期には、チームによるオリジナル商品企画制作を学び、各セクションの役割とグループワークを把握させる。

【科目の概要】

変化する消費者の価値観を捉え、アパレル商品をマーケティング的視点でブランドトータルにデザインする。
書類作成に必要なコンピュータの操作とアプリケーションの解説と演習。
後期には、グループ制作によるブランド企画を展示形式で発表し、企画書類にしてプレゼンテーションする。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	ファッションプロデュースとは1	16	アパレル企画ドローイング1
2	PCによるハンガーイラストレーション1	17	PCによるドローイング着色
3	デザイン知識(シャツブラウス)	18	アパレル企画ドローイング2
4	PCによるハンガーイラストレーション2	19	PCによるドローイング柄入れ
5	デザイン知識(ニット&カットソー)	20	商品企画プレゼンテーションマップ作成
6	PCによるハンガーイラストレーション3	21	商品企画プレゼンテーションマップ作成
7	デザイン知識(ジャケット&ボトム) ★	22	商品企画プレゼンテーションマップ作成
8	PCによるハンガーイラストレーション4	23	商品企画発表
9	デザイン知識(コート&ワンピース)	24	サンプルを使用しての指図書作成1
10	PCによるハンガーイラストレーション5	25	サンプルを使用しての指図書作成1
11	色彩の知識	26	素材の知識
12	PCによるハンイラ&着色 ★	27	PCによる素材表現(ハンイラ)
13	柄の知識 柄の作り方	28	プリント知識
14	PCによるハンイラへの柄の入れ方	29	プリントの送りの付け方
15	テスト・まとめ	30	副資材の知識
		31	PCによるロゴ、ワッペン製作
		32	機能素材、機能ファッションの知識
		33	機能素材、機能ファッションの知識
		34	カットソーの仕様知識
		35	PCによるカットソーの指図書作成
		36	ショップ&VMDの知識
		37	PCによるショッププロデュースマップ作成
		38	PHOTOSHOPによるヴィジュアル
		39	PHIによるドローイング
		40	PHOTOSHOPによるヴィジュアル
		41	PHIによるドッキング商材
		42	音楽とファッションのコラボを調査
		43	音楽とファッションのコラボを発表
		44	音楽とファッションのコラボを発表
		45	テスト・まとめ

【成績評価方法】

出席率10% 課題60% 試験30%

【教科書・参考書】

必要に応じてプリント配布 椎塚 武『ファッション業界戦略地図』
『スタイリングブック』グラフィック社

【教材・教具】

筆記用具 描画用具 ケント紙 ペン マーカー PC
配布レジュメ 講義内容をプロジェクタで投影

【実務経験の内容】

大手総合アパレルメーカーでデザイナーとして企画に携わり、独立した現在もアパレル製品の商品企画等に取り組んでいる経験を活かし、ファッションデザインおよび商品企画に必要な知識・技術を指導する。